



サイバーセキュリティコンサルティング 漏えい情報調査サービス ご提案書

株式会社 日立ソリューションズ・クリエイト

目次

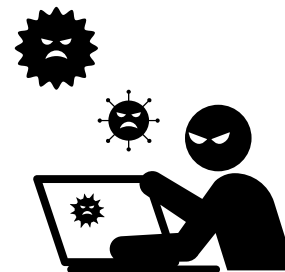
1. サイバーセキュリティコンサルティングについて
2. 漏えい情報調査サービスの特長
3. 漏えい情報調査サービスのご紹介

1. サイバーセキュリティコンサルティングについて

サイバー攻撃 とは

サーバーやパソコンなどのシステムに対し、ネットワークを通じて**システムの機能不全やデータの改ざん、個人情報や機密情報の不正取得などを行うこと**を指します。

近年は**セキュリティがぜい弱な中小企業のネットワーク**に侵入し、そこから取引先の大企業のネットワークをサイバー攻撃するケースが増加傾向にあります。



1-2 情報セキュリティ10大脅威2022

昨年 順位	個人	順位	組織	昨年 順位
2	フィッシングによる個人情報等の詐取	1	ランサムウェアによる被害	1
3	ネット上の誹謗・中傷・デマ	2	標的型攻撃による機密情報の窃取	2
4	メールやSMS等を使った脅迫・詐欺の手口による 金銭要求	3	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃	4
5	クレジットカード情報の不正利用	4	テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃	3
1	スマホ決済の不正利用	5	内部不正による情報漏えい	6
8	偽警告によるインターネット詐欺	6	ぜい弱性対策情報の公開に伴う悪用増加	10
9	不正アプリによるスマートフォン利用者への被害	7	修正プログラムの公開前を狙う攻撃（ゼロデイ攻撃）	New
7	インターネット上のサービスからの個人情報の窃取	8	ビジネスメール詐欺による金銭被害	5
6	インターネットバンキングの不正利用	9	予期せぬIT基盤の障害に伴う業務停止	7
10	インターネット上のサービスへの不正ログイン	10	不注意による情報漏えい等の被害	9

出典：IPA「情報セキュリティ10大脅威2022」解説書(<https://www.ipa.go.jp/files/000096258.pdf>)

サイバー攻撃から守るには

標的型攻撃をはじめとしてサイバー攻撃の高度化・複雑化が進展し、既存の情報セキュリティ対策ではネットワークへの侵入、マルウェアの感染などの脅威を完全に防ぐことが困難となってきています。

サイバーセキュリティ対策は、**技術・組織・人**のすべての対策が重要です。

人の対策

企業・組織の一人ひとりの
規則遵守、判断による対策

Person

技術的な対策

対策ソフトやファイア
ウォールなど製品による
多層防御対策

Technology

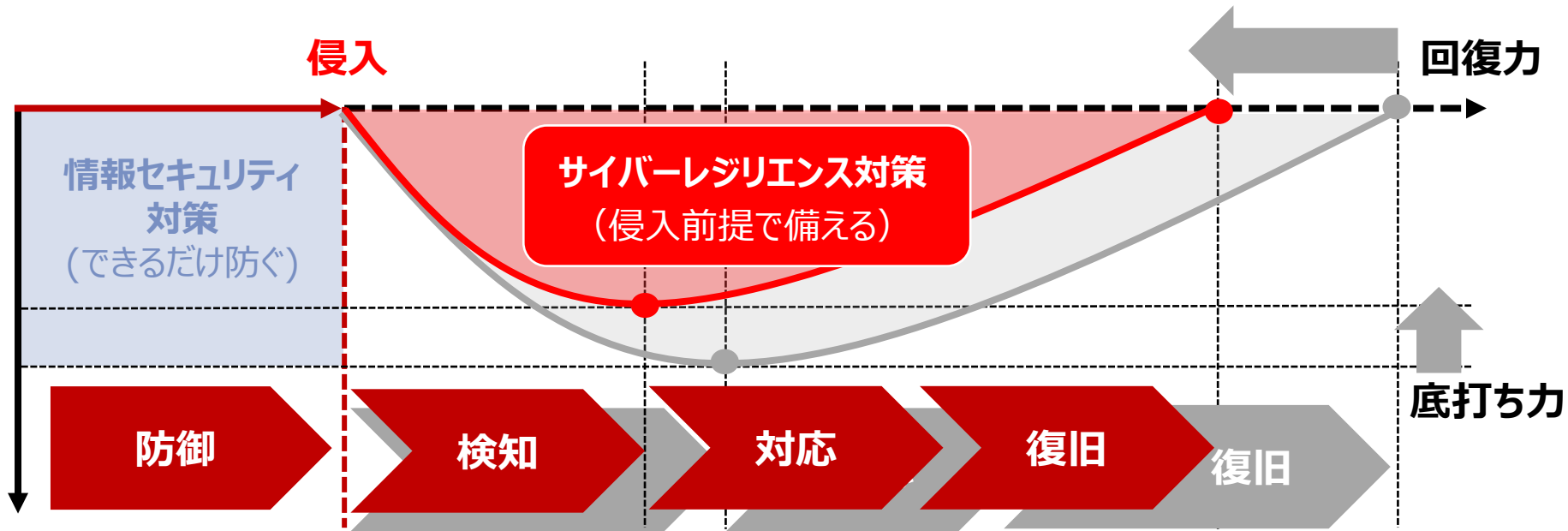
サイバー
セキュリティ対策

Organization

組織的な対策

ルール作り、ルールを継続的に
守る取り組みによる対策

1-4 サイバーレジリエンス対策



NISC 2019 重要インフラの情報セキュリティ対策に係る第4次行動計画によると「サイバー攻撃等に起因するIT障害が国民生活や社会経済活動に重大な影響を及ぼさないよう、IT障害の発生を可能な限り減らすとともに IT障害発生時の迅速な復旧を図ることで重要インフラを防護する。」とあります。

IT障害の発生を可能な限り減らす
→情報セキュリティ対策

IT障害時の迅速な復旧を図る
→侵入前提で備えるサイバーレジリエンス対策

サイバーセキュリティとは、**サイバー空間における外部脅威から守ること**



サイバーセキュリティ

人為的脅威	意図的脅威	外部犯行
		内部犯行
	偶発的脅威	人為的ミス
		障害
環境的脅威（災害）		

情報セキュリティ

サイバー空間	フィジカル空間
不正侵入、情報漏えい 改ざん、システムダウン	情報搾取
情報漏えい （データ不正持ち出し）	情報漏えい （媒体不正持ち出し）
情報漏えい （メール誤送信）	情報紛失 （PC紛失、媒体紛失）
システムダウン	システムダウン、物理故障
システムダウン、 ネットワーク回線障害	システムダウン、物理故障 ネットワーク回線障害

1-6 Society 5.0時代のサイバーセキュリティ対策とは



サイバーセキュリティ コンサルティング

人為的脅威	意図的脅威	外部犯行
		内部犯行
	偶発的脅威	人為的ミス
		障害
環境的脅威（災害）		

情報セキュリティ コンサルティング	
サイバー空間	フィジカル空間
不正侵入、情報漏えい 改ざん、システムダウン	情報搾取
情報漏えい (データ不正持ち出し)	情報漏えい (媒体不正持ち出し)
情報漏えい (メール誤送信)	情報紛失 (PC紛失、媒体紛失)
システムダウン	システムダウン、物理故障
システムダウン、 ネットワーク回線障害	システムダウン、物理故障 ネットワーク回線障害



想定できる脅威
パターン化した
対応方法が有効
(マニュアルに従った
対応)

近年、サイバー攻撃は増加に加え、攻撃手段の多様化、巧妙化が進み、より身近な脅威となっています。

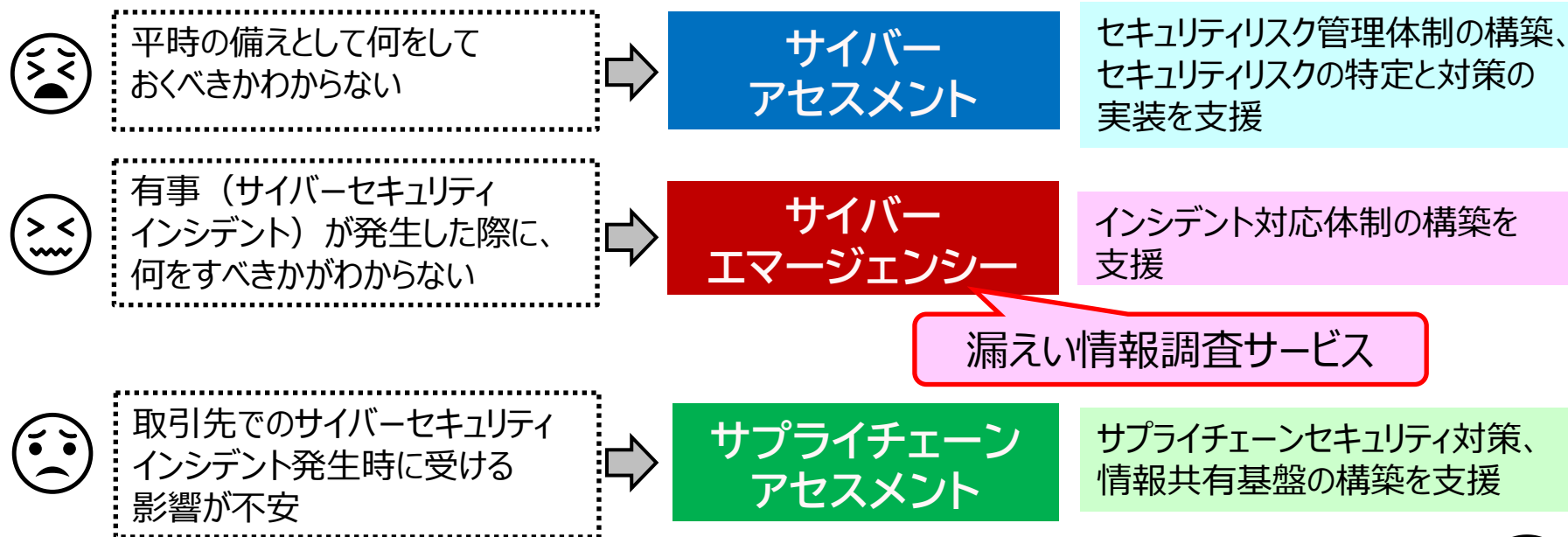
それに伴い、情報セキュリティの課題が、企業の継続的な事業・サービス提供を脅かすリスクも増大し、**企業のみで課題解決を行うことは難しく、専門家による対応が必要です。**



どうすれば... ?



サイバーセキュリティのスペシャリストの立場から、コンサルティング～ソリューション導入～維持活動までを含めたトータルのセキュリティ対策を提案する「**サイバーセキュリティコンサルティング**」を提供します。

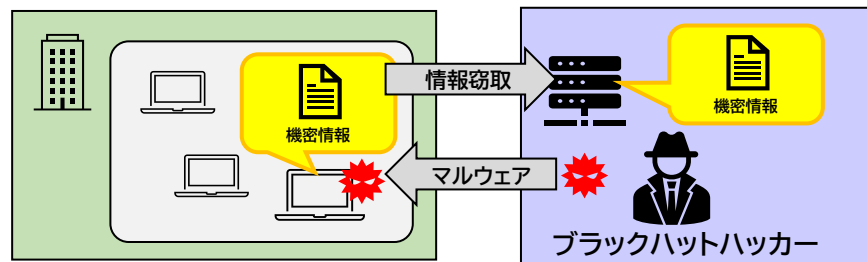


**サイバーセキュリティ
コンサルティング**が効果的



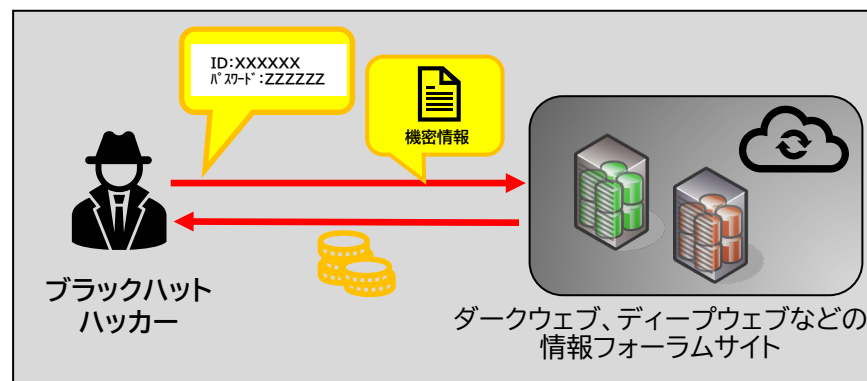
なぜ漏えいするのか

企業を狙うブラックハットハッカーは、情報を窃取するため、標的型攻撃メールを使い、企業にマルウェアを送り込む手法を使用します。仕掛けられたマルウェアは情報を窃取し、外部のサーバーに不正に送信します。



どのようなものをブラックハットハッカーは狙うのか

「ログイン情報」や、「個人情報」、「企業の機密情報」に加え、攻撃に使用可能なアプリケーションリストやシステム構成の情報、ぜい弱性の有無などの情報を狙います。これらの情報は、ダークウェブやディープウェブなどの情報フォーラムサイトで売買が可能なためです。



どのような時に調査するのか

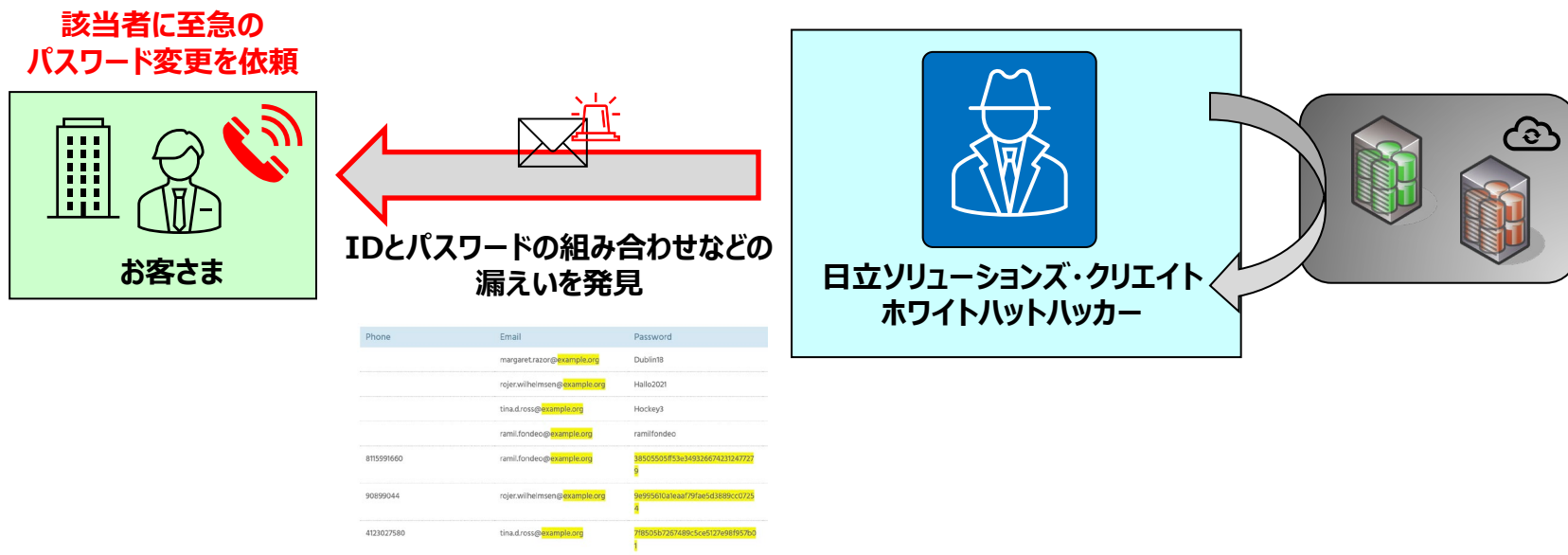
有事発生の際に調査を行います。

- ・従業員からマルウェア感染の可能性があるという報告を受けた際
- ・通報などにより、外部から情報漏えいの可能性を指摘された場合

2. 漏えい情報調査サービスの特長

1. 漏えい情報発見時に**速報**

調査開始後に組織の漏えい情報を発見した場合は、内容を速報します。
これにより、早期に対策の検討が可能となり、被害の拡大を防止できます。



2. 攻撃者の視点での調査

当社のホワイトハッカーが攻撃者の視点で、情報フォーラムサイトで交わされているブラックハッカー同士の会話の内容や漏えいした情報、発見されたぜい弱性とそのリスクなどを調査し、適切な対処策を提案して被害の拡大防止、再発防止を支援します。

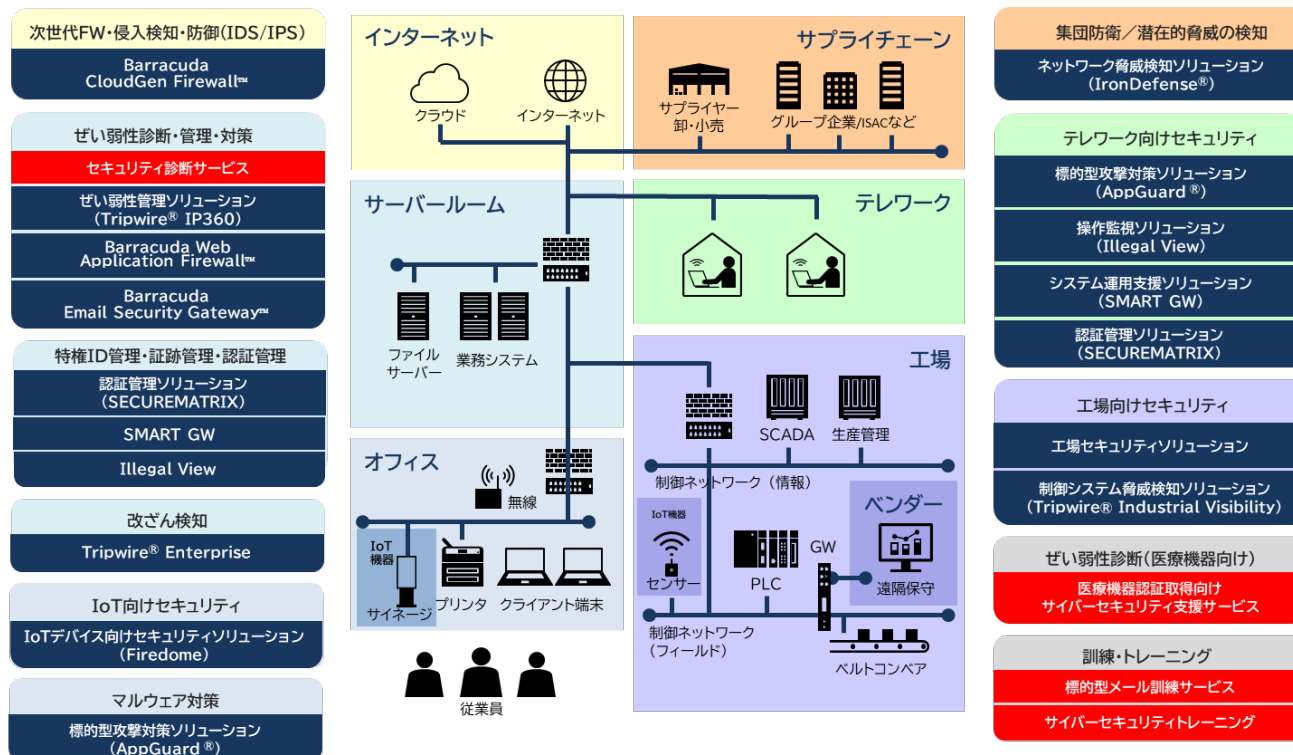
ダークウェブ、ディープウェブなどの情報フォーラムサイト



3. 当社ホワイトハットハッカーの知見を生かした報告書、改善提案書を提示

当社のホワイトハットハッカーが国際資格の取得やぜい弱性診断などを通じて蓄積した知見を生かした報告書を作成、提出します。

また、日立グループの豊富なセキュリティ対策の中から最適なソリューション、サービスを提案する改善提案書を提示し、企業の事業継続に欠かせないセキュリティ基盤の構築を支援します。



3. 漏えい情報調査サービスのご紹介

サイバーセキュリティインシデントが
発生した場合に
情報が漏えいしていないか心配

情報が漏えいしている可能性が
ある場合、漏えい件数を把握して
公表する必要がある

漏えいした情報が二次攻撃に
悪用される可能性が心配

ディープウェブ、ダークウェブに
情報が漏えいしているか否か、
調べる方法がない

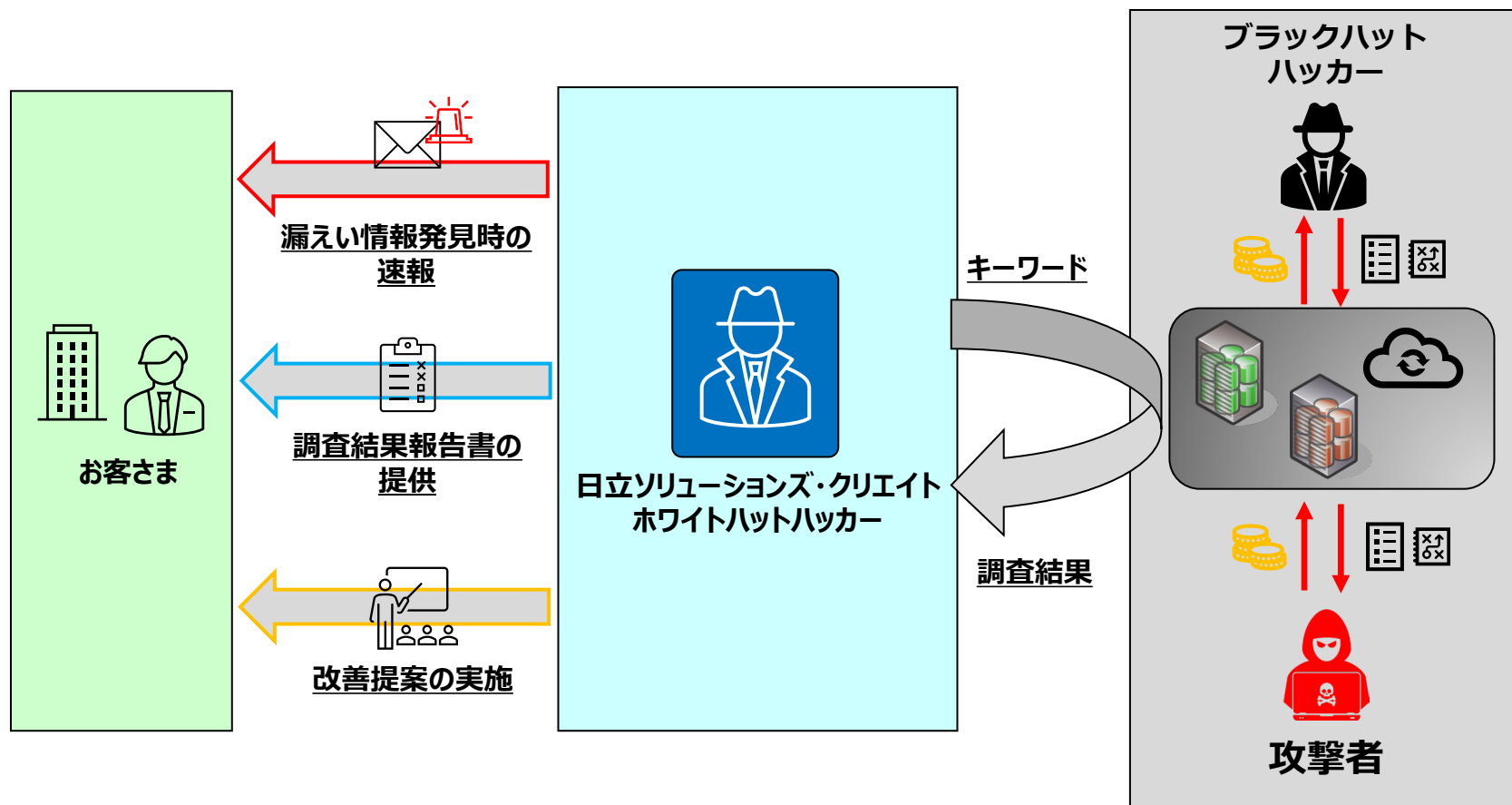
このような課題を
「**漏えい情報調査サービス**」が解決します



3-2 サービス概要

有事発生の際に、組織からダークウェブ、ディープウェブへ漏えいした情報の有無とその内容を把握することができます。
また、漏えいした情報から対策案、システム改善案を提案することで、次なる攻撃への予防を促します。

ダークウェブ、ディープウェブなどの
情報フォーラムサイト



株式会社 日立ソリューションズ・クリエイト



Webでのお問い合わせ

www.hitachi-solutions-create.co.jp/inq.html

お問い合わせページより、商品・サービスをお選びください。

メールでのお問い合わせ

hsc-contact@mlc.hitachi-solutions.com

■サービス・製品の仕様に対する表示

本資料に記載しているサービス・製品の仕様は、2023年1月現在のものです。

サービス・製品の改良などにより予告なく記載されている仕様が変更になることがあります。

■お問い合わせ情報について

ご相談、ご依頼いただいた内容は、回答などのため、
当社の関連会社（日立ソリューションズグループ会社）および
株式会社日立製作所に提供（共同利用含む）することがあります。
取り扱いには十分注意し、お客さまの許可なく他の目的に使用することはありません。